

各 位

会 社 名 株式会社ウィル  
 代 表 者 名 代表取締役社長 岡本 俊人  
 (コード番号：3241)  
 問 合 せ 先 代表取締役 友野 泉  
 役 職 ・ 氏 名  
 電 話 0797-74-7272

### 通期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向等を踏まえ、平成24年2月20日に公表した連結業績予想及び個別業績予想を下記のとおり修正いたしましたのでお知らせいたします。

#### 記

#### 1. 平成24年12月期通期業績予想の修正（平成24年1月1日～平成24年12月31日）

##### (1) 連結業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,912	290	250	230	円 銭 20,357 09
今回修正予想 (B)	3,179	375	345	326	28,834 51
増減額 (B-A)	△732	84	94	95	—
増減率 (%)	△18.7	29.2	37.8	41.6	—
(ご参考)前期実績 (平成23年12月期)	3,045	247	195	248	21,959 86

##### (2) 個別業績予想数値の修正

(単位：百万円)

	売 上 高	営 業 利 益	経 常 利 益	当 期 純 利 益	1株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	3,222	195	234	218	円 銭 19,334 31
今回修正予想 (B)	2,210	191	227	236	20,939 43
増減額 (B-A)	△1,011	△4	△6	18	—
増減率 (%)	△31.4	△2.2	△2.8	8.3	—
(ご参考)前期実績 (平成23年12月期)	2,624	137	173	231	20,436 94

#### 2. 業績予想修正の理由

##### ①連結業績

当連結会計年度におきましては、流通店舗を基軸とした営業戦略、並びに事業間の連携強化に重点的に取り組み、結果として収益性が向上いたしました。具体的には、収益の柱として確立された事業群「ファイナンスとリフォーム」を活かすために注力した流通店舗への集中的な集客戦略が奏功し、想定を超える来店顧客数を確保することができました。これにより、流通店舗に会場される顧客に対して、住宅の購入と同時に、リフォームや住宅ローン事務代行、損害保険の紹介などの住宅関連サービスを、ワンストップで提供できる当社グループシナジーの強みを活かし、売買仲介件数の増加にとどまらず、リフォームの受注件数並びにファイナンスプランニング業務の取扱件数も増加するなど、流通事業、リ

フォーム事業並びに不動産取引派生事業の業績が計画を上回りました。これらは、流通店舗以外に集客コストをかけていないことから、各事業における取扱件数の増加が利益に直結しております。その上で更に、各事業での営業効率及び生産性の見直しにより利益率が向上し、売上総利益が計画を上回りました。

また、継続的なコスト削減による販管費圧縮が営業利益を、財務体質の改善に伴う借入コストの圧縮が経常利益を、それぞれ押し上げました。

この一方で、開発分譲事業におきましては、新規物件の販売開始時期が遅れたことに伴い、物件の完成時期が来期にずれ込んだため、当期の引渡し戸数が減少いたしております。その他の全ての事業においては、計画を上回る売上を計上したものの、全体としては計画を下回りました。

この結果、売上高につきましては3,179百万円（前回予想比18.7%減）にとどまるものの、営業利益は375百万円（前回予想比29.2%増）に、経常利益は345百万円（前回予想比37.8%増）に、当期純利益は326百万円（前回予想比41.6%増）となり、計画利益を大幅に上回る見込みであります。

## ②個別業績

なお、個別業績予想の修正理由につきましては、連結業績に記載している流通事業と開発分譲事業の結果、売上高は2,210百万円に、営業利益は191百万円に、経常利益は227百万円に、当期純利益は236百万円となる見込みであります。

## 3. その他

平成24年12月31日現在の発行済株式総数は11,308株であります。平成25年1月1日を効力発生日として、1株につき1,000株の割合をもって株式分割を行っており、平成25年1月28日現在の発行済株式総数は11,308,000株となっております。

以上

ご注意：上記の予想は、本資料の発表時現在において入手可能な情報に基づき作成しております。  
実際の実績は、今後様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。